

請願・陳情文書表（12月定例会）

5.12.14

受理番号	件名	受理年月日	要旨	提出者	紹介議員	付託委員会
請願第4号	健康保険証の存続を求める意見書提出の件	5.12.12	<p>(要旨)</p> <p>政府は、2024年秋に現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一本化する法案を可決・成立させた。</p> <p>しかし、誤登録や情報漏えい、「資格無効」と表示される等、マイナ保険証に関するトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えている。</p> <p>兵庫県保険医協会が実施したアンケート調査（回答数657件）では、オンライン資格確認システムを運用する医療機関のうち、64.2%が何らかのトラブルを経験している。</p> <p>トラブルの内容として、他人の情報が紐づけられていたケースが6件あった。誤紐づけによる投薬・診療情報の取り違えは、重大な医療事故につながりかねない。機微性の高い医療情報を他人が閲覧できる状態になっていたことは重大な問題である。</p> <p>また、28件の医療機関で、保険資格が確認出来ず、窓口で10割負担となったケースがあった。保険証が廃止されれば、経済的理由により受診が困難となることも懸念される。</p> <p>よって、下記事項を内容とする意見書を国に提出するよう要望する。</p> <p>(項目)</p> <p>いつでもどこでもだれでもが安心して医療を受けられるように健康保険証の廃止は行わず、現在の健康保険証の存続を求めること。</p>	<p>豊岡市日高町伊府660</p> <p>谷垣医院院長 兵庫県保険医協会 但馬支部長 谷垣正人</p>	<p>村岡峰男 上田伴子 須山泰一</p>	<p>文教民生委員会</p>